

2022年度第1回愛媛大学国際連携推進機構セミナー

産官学民で考える、VUCA時代に求められる グローバルな資質・能力

※VUCAとは・・・変化し(Volatility)、不確実で(Uncertainty)、複雑(Complexity)、
さらに曖昧(Ambiguity)という現代の特徴を言い表す言葉

日時

2023年1月24日(火) 14:30~16:00

形式

ハイフレックス(対面+オンライン)

場所

主催

愛媛大学国際連携推進機構

参加費
無料



■挨拶：光信 一宏（愛媛大学副学長・国際連携推進機構機構長）

■進行：隅田 学（愛媛大学学長特別補佐・国際連携推進機構副機構長）

話題提供1

中山 晃（愛媛大学教育・学生支援機構英語教育センター 教授）
「●●●について」

話題提供2

中堀 宏彰氏（独立行政法人国際協力機構評価部事業評価第二課 課長）
「●●●について」

話題提供3

濱田 大三氏（愛媛経済同友会会員企業仙味エキス株式会社研究開発部）
「●●●について」

話題提供4

園部 ニコル氏（西九州大学国際交流センター副センター長）
「●●●について」

※講話終了後、参加者間で質疑応答・意見交換を行います。

パネリスト



愛媛大学教育・学生支援機構
英語教育センター 教授
中山 晃

愛媛大学教育・学生支援機構英語教育センター教授(副センター長)、博士(教育学)。平成26年度より、愛媛大学SEA(Study English Abroad)プログラムを企画・開発し、学生の英語圏での研修・留学を支援している。



独立行政法人国際協力機構
評価部事業評価第二課 課長
中堀 宏彰氏

2000年国際協力事業団(現国際協力機構)入団。北海道国際センター(帯広)、農村開発部、国際協力人材部、タイ事務所、民間連携事業部等を経て2020年11月より現職。



愛媛経済同友会会員企業
仙味エキス株式会社研究開発部
濱田 大三氏

1997年阪大理 博士課程修了。同年～2000年、Oxford大学(学振海外特別研究員、Senior Research Fellow)。帰国後、阪大、神大等の研究員・教員(最終:神大工 特命准教授)を経て、2018年(合)BeCellBar 業務執行社員(兼務)。2019年 仙味エキス(株)研究開発部。専門は、医薬系生物物理学・構造生物学。



西九州大学国際交流センター
副センター長
園部 ニコル氏

西九州大学国際交流センター副センター長。健康栄養学科講師。現在、EFL学習者の言語習得を促進するため、多言語主義に焦点を当てた外国語教育について研究している。GCED(地球市民教育)やグローバルコンピテンス教育に関心がある。

愛媛大学国際連携推進機構では、以下のとおりイベントの開催を計画しております。
詳細は決まり次第、公表いたします。

【第2回】日時：2023年2月17日(金)

テーマ：グローバルチームビルディングを実現するesports ～外国人雇用環境の創出をめざして～

【第3回】日時：2023年2月24日(金)

テーマ：Study Internationalフェア ～大学生による「留学・研修報告」～(仮題)

お問い合わせ・お申込み

☎：089-927-8959

✉：kokuki@stu.ehime-u.ac.jp

🌐：https://forms.office.com/r/9bZrzFF5e8

参加申込が必要です
1/17(火)〆切 ⇒

